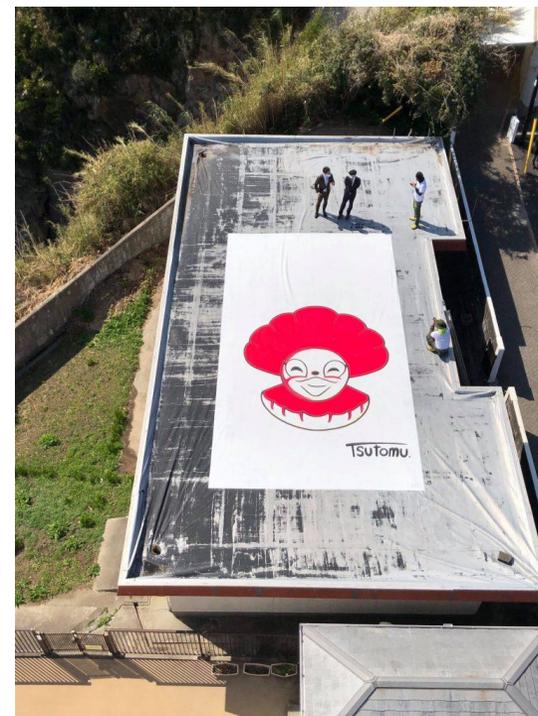
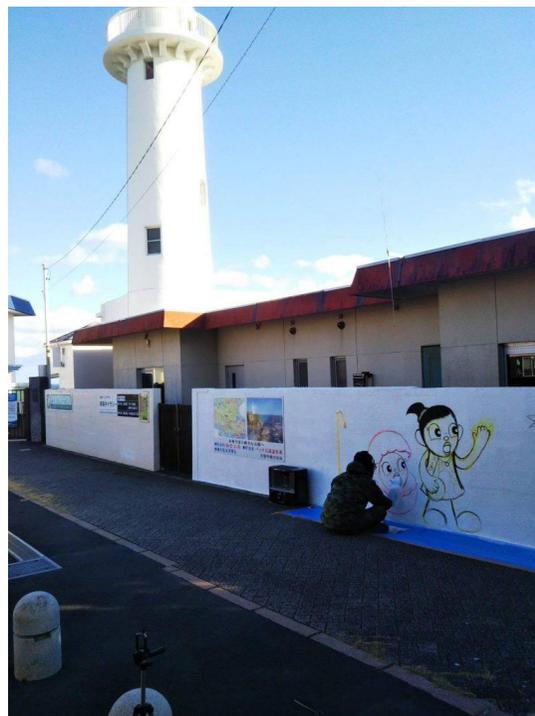
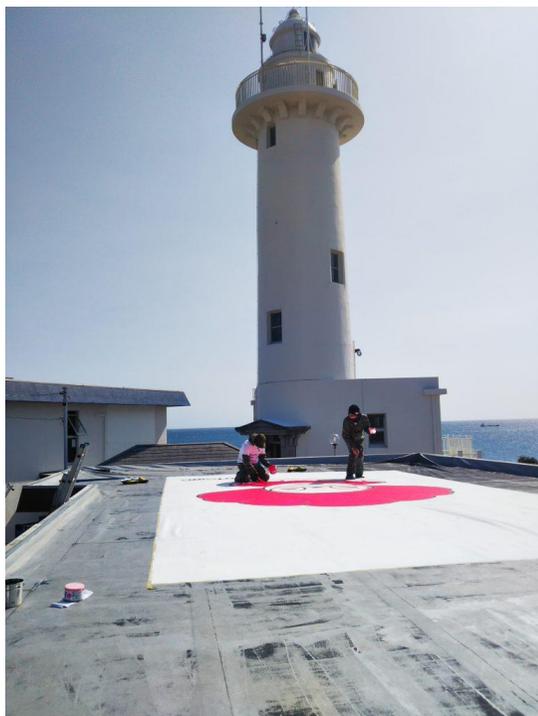


## 真珠を育む海を守りたい。「あこやのアコちゃん」ウォールアートプロジェクト【三重県志摩市 大王埼灯台】

### 概要

三重県志摩市の「大王埼灯台」。高さ22.5メートルの参観灯台で、展望台から望む一面の海は「地球の丸さがわかる」と言われるほど見渡す限りの水平線。志摩市の温暖な気候にもめぐまれ、観光地としても人気です。2021年初め、美しい海的环境保全と新たな観光スポットづくりとして、大王埼灯台にウォールアートを描くプロジェクトが実施され、計4枚のウォールアートが登場しました。

### 展開イメージ (写真)

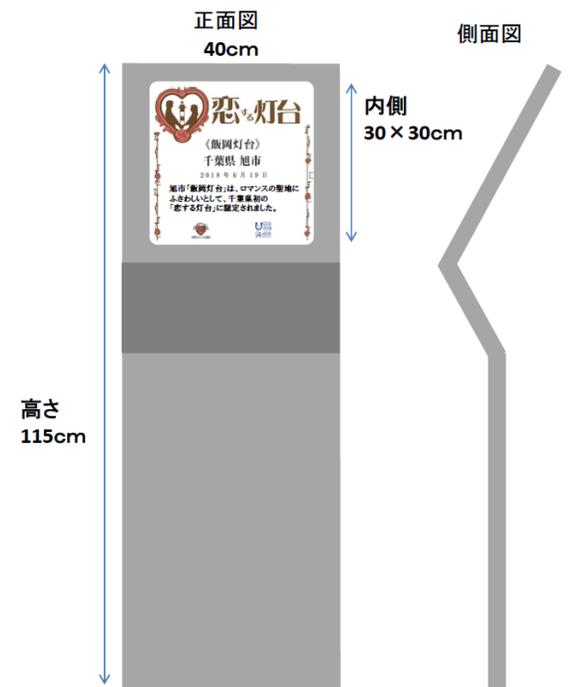


## 認定証をモチーフにした「恋する灯台・案内板」設置【千葉県旭市 飯岡灯台】

### 概要

東洋のドーバー”こと屏風ヶ浦の西端に位置する刑部岬。千葉県屈指のこの景勝地に佇む飯岡灯台は、2018年に「恋する灯台」に認定されました。灯台周辺にはこのことをアナウンスできるものがなかったため旭市では案内板を設置。「恋する灯台認定証」をモチーフに大人のムード漂うシックなデザインで、天候の状況を見つつ3月下旬～4月上旬で設置予定となっています。（写真はイメージです）

### 展開イメージ (写真)



## 志摩で素敵な恋に出会う。「しま恋」マッチングイベントを開催【三重県志摩市 安乗埼灯台】

### 概要

志摩半島の東端の「安乗埼灯台」は、国内でも珍しい四角の塔形が特徴。周辺は安乗岬園地として遊歩道も整備され、レジャーやデートにもぴったりのスポットです。2021年3月13日には、灯台のそばで志摩で生まれる恋を応援する「しま恋」出会いイベントを実施。志摩市内の男女（女性は三重県内）を対象としたカップリングイベントで、安乗埼灯台の休憩舎がリニューアルしたのをきっかけに、この休憩舎を会場として開催されました。

### 展開イメージ (写真)

志摩市 若者の集いと出会い支援事業 出会いイベント

# しま恋

日本の灯台50選にも選ばれた美しい白亜の灯台「安乗埼灯台」のそばにある休憩舎で、出会いイベントを開催します！  
男女1人ずつつくできる少人数制のイベントです。  
フリータイムや大人数が苦手な方にもオススメです。

<b>日時</b>	2021年3月13日(土)
	全2部制 ①10:00~11:00 ②14:00~15:00
<b>会場</b>	安乗岬園地休憩舎 (三重県志摩市阿見町安乗794-1)
<b>参加費</b>	男女ともに1,000円
<b>募集人数</b>	各部 男女各6名ずつ
<b>参加条件</b>	男性 志摩市在住の独身の方 女性 三重県内在住の独身の方
<b>申込締切</b>	2021年3月4日(木)

※当日は新型コロナウイルス感染症予防のため、様々な予防策を実施いたします。当日、体調不良の方のご参加はご遠慮ください(マスクの着用、検温の実施等、ご理解ご協力をお願いします)。  
※申込み後に参加できなくなった場合は、お早めにお知らせください。  
※参加決定後のキャンセルはキャンセル料がかかります。  
※イベント内では食事の提供はいたしません(飲物の提供のみ)。  
※主催者の判断によりやむを得ずイベント内容の一部変更、中止する場合がございます。

本報：志摩市政策推進総合事務局 TEL(0599)44-0295 協力：みえお通いサポートセンター いせ出会い支援センター (三重県志摩市阿見町7209番地2)

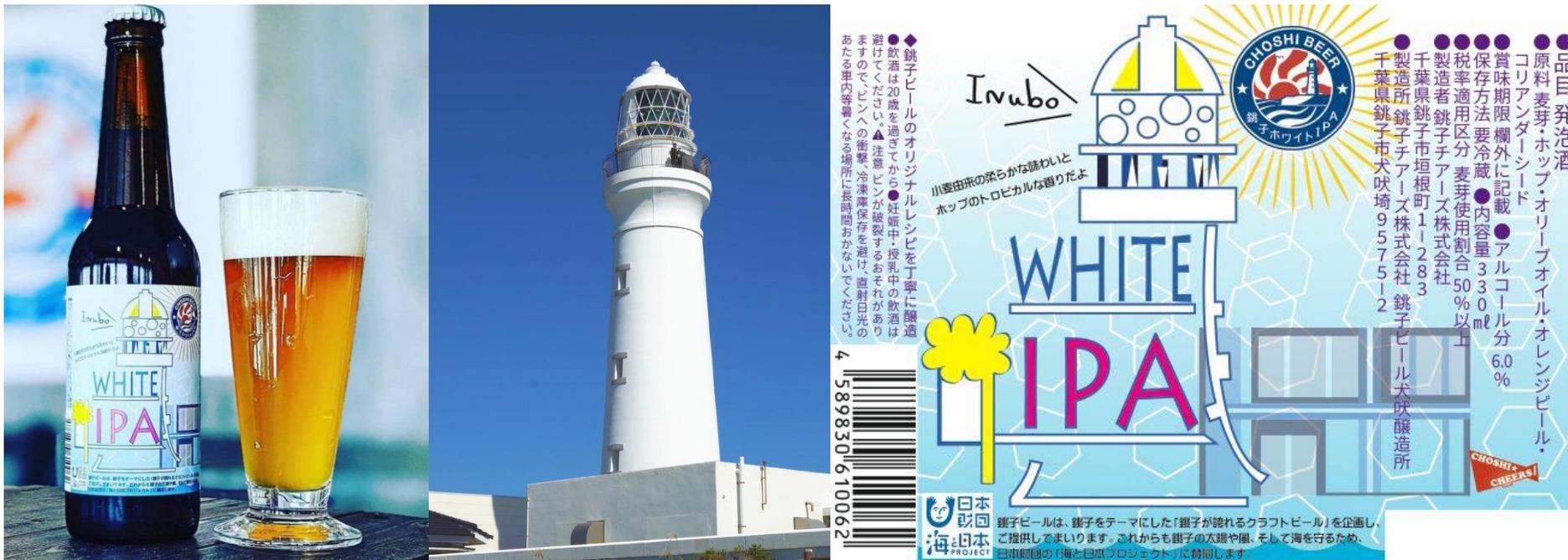


## 海と空と太陽の街で作られた灯台モチーフのクラフトビール発売【千葉県銚子市 犬吠埼灯台】

### 概要

関東最東端に位置する犬吠埼の犬吠埼灯台をモチーフとした海と日本プロジェクトとのコラボによるクラフトビール「犬吠ホワイトIPA」が発売。手がけたのは“銚子ビール”の製造・販売をメインとする銚子チアーズ。発売されたのはプレ開栓もされたクラフトビールの瓶ビールバージョン。その前身となったのは、2019年の灯台ワールドサミットin銚子の開催を記念して製造された地ビールで、その際は銚子チアーズの醸造士がレシピを作り、ビール自体は他の醸造所で作ってもらいました。

### 展開イメージ (写真)



# 灯台活用事例 (05)

## 島根を横断！2つの灯台が結ぶ「しまねseaブリッジロード」【島根県 出雲日御碕灯台&美保関灯台】

### 概要

島根半島の西端の「出雲日御碕灯台」と東端の「美保関灯台」。過去には2基同時のライトアップイベントなどコラボで街の盛り上げにひと役買った2灯台を結び、もっと島根の魅力を知ってもらうための観光ルート「しまねseaブリッジロード」が生まれました。灯台間を結んで島根半島を横断する道には、海沿いの「日本海ルート」と、県内の観光スポットを通る「中海・宍道湖ルート」があります。

### 展開イメージ (写真)



## 新たなラッピングも披露！灯台点灯100周年を祝う記念式典開催【愛知県美浜町 野間埼灯台】

### 概要

愛知県・知多半島の西側にたたずむ野間埼灯台。伊勢湾に沈む美しい夕日が望め、地元では「野間灯台」と呼ばれ、まちの人々に親しまれています。野間埼灯台の初点灯は大正時代の1921年で、2021年3月に100周年を迎えました。この大きな節目にあたり、3月6日（土）に灯台で記念式典が行われました。当日は一般客のほか海上保安庁や町の職員なども出席し、野間埼灯台の100歳をお祝いしました。

### 展開イメージ (写真)



## 紀伊から丹後へ南北の灯台が起終点！過酷なトレイル【和歌山県 潮岬灯台&京都府 経ヶ岬灯台】

### 概要

“5月1日から8日までの8日間に渡り開催された『日本横断グレート♡トレイルin関西』。和歌山県潮岬灯台から京都府丹後半島の経ヶ岬灯台までを山で繋ぐ、総距離500km超、累積標高25000m以上のハードな道に挑むイベントです。第1回（プレ）大会として開催された本企画立ち上げの経緯から、イベント中の様子、イベントを通じて感じた灯台の魅力について、主催の日本100マイルクラブの阪本真理子さんにお話を伺いました。

### 展開イメージ（写真）



## 医療従事者へ感謝を込めて！能生海岸の春の風物詩「こいのぼり」【新潟県糸魚川市 能生港灯台】

### 概要

能生港灯台を有する能生海岸、春の風物詩「こいのぼり」が4月20日から1か月間飾られ、道ゆく人たちの目を楽しませました。今年は新型コロナウイルス感染症に対応してくれている医療従事者の方々への感謝と、地域でお互いに励まし合って頑張っていこうという思いを込めてこいのぼりを掲げ、国道8号線と弁天橋を結ぶ約200m間に様々な願いを背負った58旒のこいのぼりが大空高く舞い上がり、人々の心に爽やかな風を届けました。

### 展開イメージ (写真)



## 100歳祝いをみんなの力で！灯台100年記念クラウドファンディング【愛知県美浜町 野間埼灯台】

### 概要

野間埼灯台の初点灯は1921年。2021年に100周年を迎えた歴史ある灯台です。灯台100周年を迎えるにあたり、美浜町のまちづくりグループ「一般社団法人 美浜まちラボ」がクラウドファンディングを実施。リターン品の一つ、野間埼灯台の100年をふり返る「野間灯台100年誌」は独自に野間埼灯台の歴史を調べ、地元の人からの聞き取りや現在に残っている史料をまとめた100年誌は、80ページにもおよぶボリュームになりました。

### 展開イメージ (写真)



## 広々スペースでのんびり。地元名産の芋スイーツを楽しむ灯台カフェ【三重県志摩市 安乗埼灯台】

### 概要

穏やかな的矢湾を望む安乗岬の突端に位置する「安乗埼灯台」。周辺は安乗岬園地として整備され、訪れた人が休憩できる休憩舎も。2020年12月、ここに地元のスイーツが楽しめる「灯台カフェ」がオープン。出店したのは志摩の郷土食である「きんこ芋」を販売する「きんこ芋工房 上田商店」。店内はリニューアルされた安乗岬園地休憩舎を活用し、テーブルやベンチなど自由なスタイルで休憩OK。広く落ち着ける空間になっています。

### 展開イメージ（写真）



## 「灯台は、神話の巨人のような存在」『ライトハウス』脚本家マックス・エガス氏インタビュー 第1回

### 概要

灯台を舞台にした映画『ライトハウス』の脚本家、マックス・エガス氏へのインタビュー。同氏は、幼い日の家族旅行や修学旅行で世界中に点在する無人の灯台のミステリアスさに興味深いもの。まるで過去の神話の巨人に出会ったような気分で、“彼ら”はそう、それぞれの地に秘められた歴史を背負い続ける見張り番だと感じ、数年後、灯台を舞台にしたゴーストストーリーという設定が形を変えて映画制作に至ったそうです。

### 展開イメージ（写真）



## 恋する灯台に展望デッキ設置、七尾湾の絶景を楽しむ【石川県七尾市 能登観音埼灯台】

### 概要

2019年に「恋する灯台」に認定された能登観音埼灯台に、地元の崎山地域づくり協議会が、灯台からの景色をより楽しむように木製の展望デッキを設置。七尾湾と富山湾を一望できるほか、晴れた日には能登島や立山連峰を見ることができ、灯台をより堪能できるスポットとなりました。そこで崎山地域づくり協議会と七尾市役所 産業部交流推進課に設置した経緯、設置後の反応、展望台からの眺めのおすすめポイントなどを伺いました。

### 展開イメージ (写真)



## 「セットを建築して、当時の苦労を実感」マックス・エガス氏インタビュー 第2回

### 概要

灯台を舞台にした映画『ライトハウス』の脚本家、マックス・エガス氏へのインタビュー第2弾。灯台のセット建設は当時の灯台建設と同様の苦労＝嵐に襲われ工事中断を余儀なくされたこともありましたが、かつて灯台を建てた人々が直面していた死と隣り合わせの状況を実感させられもしました。撮影初日、夜が明けてフレネルレンズが太陽に照らされたとき、涙が出そうになり、実際泣きました。

### 展開イメージ (写真)

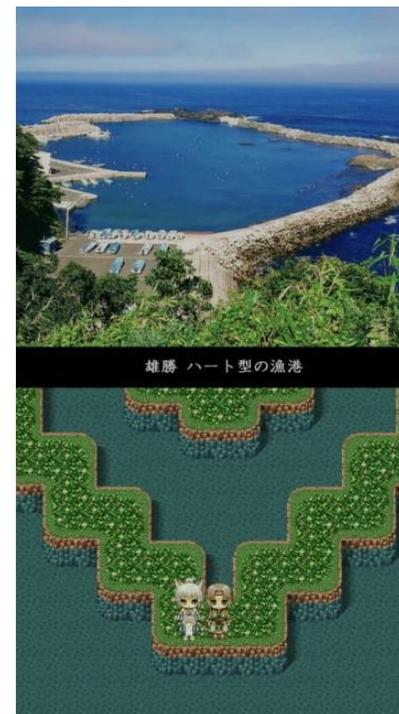


## 大須崎灯台も登場！石巻を旅するRPG「キズナファンタジア」【宮城県 大須崎灯台】

### 概要

世代を問わず楽しめる石巻市の観光資源を紹介する、石巻を舞台としたRPG「キズナファンタジア～海辺の国の大聖典～」が人気となっています。このゲーム内では、石巻の観光名所や特産品をモチーフにしたモンスターが多数登場。さらに、2018年に“恋する灯台”に認定された大須崎灯台や、灯台の眼下に広がる大須漁港の“ハートマーク”もバッチリ再現されています。

### 展開イメージ (写真)



## 「灯台守をなくして、歴史は語れない」マックス・エガース氏インタビュー 第3回

### 概要

灯台を舞台にした映画『ライトハウス』の脚本家、マックス・エガース氏へのインタビュー第3弾。灯台は技術的な驚異であり、命を救う信号でした。物資やサービス、人々が危険を伴わずに海岸に到着できるようにしてくれた灯台守なくして、歴史を語ることはできません。彼らの存在は保存され、記憶されるべきです。私たちは、これらの美しい灯台を訪れ、それについての物語を語り、灯台を建設し維持し続けた人々の真実の物語を思い出すことによって、彼らの歴史の光を保つことができることを願っています。

### 展開イメージ（写真）



## 「雑賀ブルーのクリームソーダ」で夏を満喫【和歌山県和歌山市 雑賀埼灯台】

### 概要

和歌山県の景勝地“和歌浦”の西端に建つのが雑賀埼灯台に隣接するカフェ「たかのすセンター・テイクアウトカフェOcean」では、“雑賀ブルーのクリームソーダ”を発売。「雑賀埼の美しい海はもちろん、その風景に癒されるひとときや、子供たちに美しい和歌山の海を残し、未来に引き継いでいくために、“自分には何ができるのか”を考えてもらうきっかけになれば」という思いが込められた青色のソーダです。

### 展開イメージ (写真)



## 希少な史料や専門家の解説も！ 灯台ファンの集い「灯台フォーラム」オンライン開催

### 概要

年に一度、全国の灯台ファンが一堂に会し、灯台を文化的・歴史的・美的観点から楽しみ、情報交換しながら学びを深める「灯台フォーラム」。元灯台守や海上保安部、灯台研究者など様々な専門家を招いての基調講演をはじめ、参加者同士で灯台の将来を考えるシンポジウムの要素もあり、2021年7月10日の開催で18回目を迎えました。2020年の第17回に続き、今回も感染拡大防止のためにオンラインでの開催となりましたが、各地から灯台ファンが参加。基調講演では愛媛県伊方町の「佐田岬灯台」が取り上げられました

### 展開イメージ (写真)

佐田岬灯台の構造③

建設当初 → 戦後すぐ頃 → 現在

町見郷土館 館長兼主任学芸員  
高嶋 賢二

## 灯台の光が島にもたらしたもの『映画おしりたんてい』プロデューサーインタビュー

### 概要

島の大灯台にある「風のみちしるべ」という光る石。風が吹く島で大切な役割を果たしている「風のみちしるべ」をかいとうから守るため、ルルをはじめとする灯台守の一族とともに、おしりたんていたちが大活躍する『映画 おしりたんてい』。本作で重要な役割を果たす「灯台」にまつわるお話を、東映アニメーションプロデューサーに伺いました。

### 展開イメージ (写真)



## 笑顔も輝け！鼠ヶ関で小学生主導のイミネーションイベント【山形県鶴岡市 鼠ヶ関灯台】

### 概要

鼠ヶ関灯台&弁天島で、7月21（水）～8月20（金）の期間にイルミネーションイベントが行われました。この企画を主導したのは鼠ヶ関小学校の6年生6人。同校の授業のカリキュラムにある『総合的な学習』において、令和2年から“鼠ヶ関活性化プロジェクト”に取り組んでおり、このイベントは昨年度の6年生が令和3年1月20日に校内発表会で提案したアイデアです。その後4月に実行委員会が組織され、地域と学校がともに取り組むプロジェクトとして開催されました。

### 展開イメージ（写真）



## 気分は灯台守！手ぶらで楽しむ「かもめ島マリumping」【北海道江差町 鷗島灯台】

### 概要

民謡「江差追分」で知られる北海道江差町の海に浮かぶ、周囲約2.6km・海拔約30mの“かもめ島”。かつて北前船交易の拠点として栄え、大パノラマが広がるこの島の頂上に立つのが鷗島灯台です。江差の歴史や文化が息づくかもめ島を舞台に、グランピングとキャンプが楽しめるイベント「かもめ島マリumping～海と日本PROJECT～」(8月21日～10月24日)が開催。イベントで提供されるのは2つの宿泊プランと4つの海洋体験。会場には絶景エリアに立つ鷗島灯台と並び、直径6mのドームテント「マリumpingテント」が設置されています。

### 展開イメージ (写真)



## 人々の心を灯す庁舎の灯台モニュメントがライトアップ【京都府京丹後市 経ヶ岬灯台】

### 概要

京丹後市役所の「丹後庁舎」があります。この庁舎は1995年に竣工。その際に庁舎のデザインに取り入れられたのが、まちのシンボルでもある経ヶ岬灯台でした。この灯台モニュメントは期間限定でライトアップされました。元々は竣工時からお盆の時期やお正月などにライトアップされていたものの、ここ数年はお休みだったのを、地域住民や団体の声を受けて2020年の12月から復活させたのだそうです。

### 展開イメージ (写真)



## 想いを特別な便りにのせて。人が集う青森港のスポット誕生【青森県 青森港北防波堤灯台】

### 概要

青森県の青森港北防波堤灯台（以下、アスパム灯台）に、期間限定で設置中の郵便ポストは、全国で初となる灯台ポストです。灯台への通路が閉鎖となる11月30日までの期間限定で午前9時から午後8時まで投函可能なスペシャルな郵便ポストは、NPO法人「あおりみなとクラブ」に、青森海上保安部からアスパム灯台を活用した地域振興ができないかと打診がきっかけで誕生。アスパム灯台は、両側を海が挟む青森ベイプロムナードの先端に位置しています。同クラブの副理事長・細川英邦氏は「ベイエリアの名所のひとつになれば」と考え設置を決めたそうです。

### 展開イメージ (写真)



## 清掃とクルーズで海への関心を！「クイーンズしろやま」神瀬灯台清掃活動【鹿児島県 神瀬灯台】

### 概要

錦江湾の無人島に浮かぶ神瀬灯台は、干潮時のタイミングを見計らい小型の船に乗って上陸するしか方法がないため、めったに上陸することができません。この灯台で、9月21日に錦江湾遊覧観光協会主催の「クイーンズしろやま」神瀬灯台清掃活動が行われました。この企画は、深刻化する海洋ごみ削減に向けた取り組みの一環としてCHANGE FOR THE BLUE 鹿児島実行委員会が海と日本プロジェクトの推進パートナーとなにか一緒にできないと考えていたタイミングで、清掃船での清掃活動やクルーズを行う錦江湾遊覧観光協会からのお声がけがきっかけでスタートしたそうです。

### 展開イメージ (写真)



## 来年8月に一般公開！灯台レンズが60年ぶりに里がえり【北海道積丹町 神威岬灯台】

### 概要

北海道・積丹半島の神威岬灯台は、1888年（明治21年）に初点灯され、130年以上にわたり海の安全を守り続けてきました。その灯台でかつて使用していたレンズが約60年ぶりに帰還。今回戻ってきたレンズは2代目で、1960年まで使用されていたもの。3代目の代替わりで公益社団法人「燈光会」の保有となり、「燈光会」から1961年に大阪のテーマパーク「みさき公園」へと貸出。園内の役目を終えてからはそのまま大阪の地で保管されていましたが、燈光会へと返還。それまでレンズの誘致をしてきた積丹町に、今回、無償で貸し出されることになりました。

### 展開イメージ (写真)



## 灯台がアニメの舞台に！モンキー・パンチの故郷でイベント開催【北海道浜中町 湯沸岬灯台】

### 概要

「ルパン三世」シリーズはこの秋アニメ化50周年。長きに渡る歴史の中では、原作者モンキー・パンチの故郷・北海道浜中町が舞台となる「ルパン三世 霧のエリュージヴ」も放映。同町の湯沸岬灯台が作品にミステリアスな雰囲気を与えるキースポットとして登場しています。同町では、2012年から「ルパン三世フェスティバルin浜中町」もスタート。例年特産品であるウニを味わったり、景勝地である断崖絶壁の湯沸岬や湯沸岬灯台を訪れたりと様々に満喫する訪問客の姿も見受けられますが、今年にはオンラインイベントで開催されました。

### 展開イメージ (写真)

The image displays promotional materials for the 'LUPIN 3rd FESTIVAL in 浜中町 ONLINE' event. On the left is a photograph of the Toribiki Lighthouse (湯沸岬灯台) in Hamanaka Town, Hokkaido, a red and white structure on a grassy cliffside. The main poster features the event title 'LUPIN 3rd FESTIVAL in 浜中町 ONLINE' and provides details such as the date '2021.10.3 SUN' and time '13:00~14:30'. It also lists a '豪華キャスト' (luxury cast) and 'コンテンツ' (contents) including a special screening of 'ルパン三世 霧のエリュージヴ' and a 'モンキーパンチコレクション' (Monkey Punch Collection). To the right, a smaller poster promotes a 'カキつみどり' (oyster festival) event, highlighting '新鮮な10名産' (fresh 10 local products) and 'カキつみどり' (oyster picking) activities, with a ticket price of 500 yen. The bottom right poster is for the '第58回 秋の甲まつり' (58th Autumn Kaminari Festival) on 9/15, featuring a '大抽選会' (grand lottery) at 15:00 and a 'サンマの頭値即売会' (cherry salmon head value immediate sale).

## 海洋学習イベント「かもめ島研究員になろう！」開催【北海道江差町 鷗島灯台】

### 概要

北海道文化発祥の地といわれる江差町で、町のシンボルとして愛される“かもめ島”。海の道しるべである鷗島灯台が建つこの憩いの観光地では「かもめ島マリumping～海と日本PROJECT～」と銘打つ持続型プログラムを実施しており、その一環として10月9日（土）には海洋学習イベント「かもめ島研究員になろう！」が開催されました。

### 展開イメージ（写真）



## 22年ぶりの灯台お化粧直し【岩手県大船渡市 碁石埼灯台】

### 概要

末崎半島の先端、碁石岬に佇む碁石埼灯台。地域住民の憩いの場としても愛されるこの灯台で、外壁を塗り直す“お化粧直し”が10月5日に実施されました。灯台に部分的にペンキがはがれ黒ずんだ部分もあったため、かねてから修繕して欲しいとの声がありました。そこで釜石海上保安部が主導となり、塗り替え作業を敢行。保安部の方々と碁石海岸観光施設等連絡会義メンバーら約20人が参加し、灯台とその周りの囲障をハケやローラーなどを使用して真っ白に塗り上げました。

### 展開イメージ (写真)



## 灯台を“擬人化”！「燈の守り人」朗読劇とトークイベントをライブ配信

### 概要

「海と灯台プロジェクト」協力の下で進められている、灯台を男性キャラクターとしてデザインし、コンテンツとして発信する「燈の守り人」プロジェクトは、マンガやボイスドラマとして展開予定。11月1日・2日には、豪華声優陣による声劇「燈の守り人～明治開国編～」がライブ配信されました。イベント初日、灯台記念日でもある11月1日には、出演声優（置鮎龍太郎／赤羽根健治／粕谷雄太／菅沼久義／宮崎寛務）によるトークライブ「灯台まるわかり！燈の『語り』人」も配信。日本財団常務理事・海野光行氏を迎え、クイズもまじえて灯台にまつわる知識を深めました。

### 展開イメージ（写真）



## 関東の灯台をめぐる！オリジナル知識紀行番組「中村獅童の灯台見聞録」収録レポート【前編】

### 概要

11月1日が「灯台記念日」にちなみ「海と灯台ウィーク」の関連企画として制作された、オリジナル知識紀行番組「中村獅童の灯台見聞録～灯台が照らし続けた海と日本人の記憶～」。

俳優・中村獅童さんが、フリーアナウンサー・笠井信輔さんと灯台を巡り、「近代史」「建築」「地域とのつながり」など、灯台にまつわる歴史を探訪します。収録でまず 観音埼灯台に登る獅童さんと笠井さん。そこから一望できる東京湾の絶景にすっかり圧倒された様子の獅童さんは「知らないことだらけだし、近くで見ると灯台って本当に立派なんだということが発見でしたね」と、感慨深い様子でした。

### 展開イメージ (写真)



## 関東の灯台をめぐる！オリジナル知識紀行番組「中村獅童の灯台見聞録」収録レポート【後編】

### 概要

「海と灯台ウィーク」関連企画として制作された番組「中村獅童の灯台見聞録～灯台が照らし続けた海と日本人の記憶～」中村獅童さんと笠井信輔さんの探訪は、観音埼灯台に続いて野島埼灯台へ。第三管区海上保安庁 千葉海上保安部次長の関貴之さんに航路標識のひとつでもある灯台を海上保安庁が管理していることを聞き、獅童さんは驚きの表情。やがてレンズが回り出し、灯台が点灯する瞬間を見学する獅童さんと笠井さん。各灯台によって、光り方や色、光が回転する周期の秒数などがそれぞれ異なることを関さんから聞いた獅童さんは「灯台って面白いな」と笑顔を浮かべていました。

### 展開イメージ (写真)



# 灯台活用事例（ ）

概要

展開イメージ（写真）